

・当社は、地球温暖化という地球規模の社会課題に対し、2050年までにカーボンニュートラルの達成を掲げ、脱炭素社会に資する技術を自らそして社会に積極的に実装していくことで、地球温暖化問題の解決に挑戦しています。事業活動に伴う温室効果ガスを削減するために、自事業所では、エネルギー効率の向上と製造プロセスの改善、使用するエネルギーのグリーン化など、排出量削減の活動を継続的に実施しています。

・これらにより、CO2排出量を削減し炭素生産性の向上を図ります。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2024年1月～2024年12月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

炭素生産性を13.9%向上させる。

3. 前向きな取組の内容

エネルギー効率の良い空調チラーへの更新により、外部からの購入電力のエネルギー消費を削減し、二酸化炭素排出量の削減により、炭素生産性を向上させる。また、購入している電力量を全て再生可能エネルギー由来の電力に切り替える。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<導入するチラーの概要>

